

地域医療連携運営ワーキンググループ 報告

**【第 1 回の会議開催】**

1. 日時： 2011 年 11 月 25 日（金） 13:00～14:30

2. 場所： 沖電気工業株式会社 本社 3 階 応接室 3  
〒105-8460 東京都港区虎ノ門 1-7-12

3. 出席者： 別紙名簿参照願います

4. 会議内容

(1)自己紹介、WG 設置の趣旨説明、委員長及び副委員長選出

(2)今後の活動方針

①現状にて、救急における運用及びシステムの一般的課題の抽出

②運用フローにおけるパターン分け（課題の再確認）

③上記を踏まえた GEMITS による改善案の検討

④救急医療情報システムと GEMITS の融合案の検討

⑤適用先の検討

→年度内にワンサイクルを実施し、来年度以降に何サイクルか回し、完成度を上げる

(3)現行救急医療情報システムの概要

(4)GEMITS の概要

(5)次回、①に沿い、救急医療に関する一般的課題の抽出を実施

次回開催 2011 年 12 月 19 日（月） 16:00～

(6)その他

- ・自治体に関するヒアリングの実施（ヒアリング先自治体候補の相談）
- ・各委員の方から、自社の取り組み方及び GEMITS に期待することの提案

# GEMITS アライアンスパートナーズ 第3回理事会

2011年12月14日

## 配布資料

資料1 議事次第

資料2 平成23年度活動中間報告

資料3 平成23年度収支中間報告

資料4 地域医療連携運営ワーキンググループの活動中間報告

資料5 市民フォーラム開催についてのお願い

(以上)

## GEMITS アライアンスパートナーズ 第 3 回理事会

2011 年 12 月 14 日 14:00－  
八重洲倶楽部

### 議事次第

#### I. 審議事項

なし

#### II. 報告事項

1. 平成 23 年度活動中間報告
2. 平成 23 年度収支中間報告
3. 地域医療連携運営ワーキンググループの活動中間報告
4. その他

(以上)

## 1. まえがき

本会のこれまでの活動について報告する。

## 2. 活動内容

7 月 6 日に開催された設立総会において承認された今年度の事業計画に基づき、普及啓発活動、技術的・専門的課題の検討及び広報活動を展開している。これらについて記す。

## (1) 普及啓発活動

GEMITS の考え方を普及啓発するため、小倉会長が各所で講演やセミナーを実施しているが、それらの実績を下表に記す。

表 1. GEMITS に関する小倉会長の講演・セミナー

項	テーマ	開催日	場所	参加人数	記事
1	救急災害医療の全体最適化 ーGEMITS が拓く新しい世界ー	2011 年 6 月 3 日	札幌コンベン ションセンタ ー(北海道札 幌市)	約 230 名	第14回日本臨床 医救急学会総会・ 学術集会 ランチ ョンセミナー
2	救急医療の全体最適化	2011 年 7 月 30 日	ノホテル甲子 園(兵庫県西 宮市)	約 300 名	第11回地域医療 懇談会
3	復興における医療 IT の役割と将 来 ー平時から災害復興まで使え る医療情報システムー	2011 年 9 月 10 日	瑞穂市総合 センター サ ンシャインホ ール(岐阜県 瑞穂市)	約 900 名	朝日大学公開講 座「復興と新しい 日本の創造」
4	救急医療の全体最適化を目指し て	2011 年 9 月 21 日	佐賀市マリト ピア(佐賀県 佐賀市)	約100名	佐賀県循環器ネ ットワーク 第3回 佐賀県循環器診 療ネットワーク研 究会
5	医師と患者との最適化を目指して	2011 年 10 月 26 号	ー	ー	東京法令出版株 式会社 救命救急
6	「救急医療の全体最適化」のため に情報の一元管理支援システム “GEMITS”を構築	2011 年 10 月 Vol 9	ー	ー	株式会社ベネシ ス ホスピタルビュ ー

7	救急医療の全体最適化を担うシステム GEMITS	2011 年 10 月 11 号	—	—	株式会社プラネット 救急医療ジャーナル
8	医療の全体最適を行うための医療情報連携—日本版 EHR を含めて—	2011 年 10 月 7 日	日本マイクロソフト(株)品川本社 (東京都港区)	約 30 名	病院 CIO 研究会
9	救急医療の全体最適化	2011 年 10 月 8 日	熊本全日空ホテル(熊本県熊本市)	約 150 名	熊本県医師会 救急医療講演会
10	救急医療の全体最適化	2011 年 10 月 14 日	ホテル八丁堀 シャンテ(広島県広島市)	約 200 名	味の素製薬株式会社 広島麻酔セミナー
11	救急医療を支援するテクノロジーとコミュニケーション	2011 年 10 月 20 日	東京新宿 京王プラザホテル(東京都新宿区)	約 150 名	日本救急医学会 総会・学術集会
12	医療の全体最適化を支援する情報基盤	2011 年 10 月 25 日	日本工業倶楽部(東京都千代田区)	約 30 名	経済同友会「国家情報基盤改革委員会」
13	医療情報連携システム GEMITS を基盤とした ICT による緊急介護支援	2011 年 10 月 28 日	岐阜グランドホテル(岐阜県岐阜市)	約 400 名	全国地域情報化推進セミナー2011 in 岐阜
14	救急・災害医療の全体最適化	2011 年 11 月 2 日	ホテルキャッスル山形(山形県山形市)	約 200 名	第 25 回東北救急医学会・CSL ベーリング株式会社 東北救急医学会
15	災害から生き残るために—医療情報の重要性—	2011 年 12 月 3 日	岐阜赤十字病院(岐阜県岐阜市)	約 150 名	岐阜赤十字病院 第 19 回岐阜赤十字病院市民公開講座
16	わが国の災害医学分野における昨今の課題と現状	2011 年 12 月 8 日	岐阜グランドホテル(岐阜県岐阜市)	約 50 名	岐阜県病院協会 病院協会創立 60 周年記念講演

## (2) 技術的・専門的課題の検討

技術的・専門的課題については、9 月 12 日に開催された第 2 回理事会において、GEMITS の全国展開の加速を目的として、GEMITS を他自治体に適用するにあたっての、①運営ルール、②システム、③運用方法の 3 課題を検討する地域医療連携運営ワーキンググループの設置が承認され、11 月 25 日に第 1

回目の会議が開催された。12月19日には第2回目の会議が予定されており、今年度末でまとめの報告をするべく活動を展開している。

### (3) 広報活動

5月26日、Learning Square 新橋(東京都港区)において、本会の設立記者説明会を開催した。ここでは、小倉会長がGEMITSプロジェクトの概要について、安田副会長がGEMAP設立の経緯について説明した。9社16名のメディアが参加し、説明後の質疑応答ではGEMITSやGEMAPに関する質問が活発に行われた。

上記の記者説明会の他にも、取材を受ける等してメディアに取り上げられている。それを以下に列挙する。

- ① 『「救急医療に向けた情報流通の仕組みを“全国区”に』、GEMITSの拡大に向けたアライアンスが発足」(Tech-On!、2011年5月26日)

<http://techon.nikkeibp.co.jp/article/NEWS/20110526/192160/>

- ② 「患者情報共有システム普及、新団体を設立へ」(日テレ NEWS 24、2011年5月27日)

<http://www.news24.jp/articles/2011/05/27/07183455.html>

- ③ 「救急医療の現場が開発した『GEMITS』 - ICT を活用し、短時間での決断を支援 -」(日経エレクトロニクス、NE セミナー 次世代医療機器サミット 第1回、2011年6月27日)

- ④ 「救急医療、IT活用進化 救命率の向上に」(日本経済新聞、2011年6月30日)

- ⑤ 「物言えぬ患者の代理人となる医療カード『MEDICA』」(Tech Target ジャパン、2011年7月20日)

<http://techtarget.itmedia.co.jp/tt/news/1107/20/news05.html>

- ⑥ 「救急医療を効率化するIT活用プロジェクト『GEMITS』」(Tech Target ジャパン、2011年8月3日)

<http://techtarget.itmedia.co.jp/tt/news/1108/03/news01.html>

- ⑦ 「医療ITは新規性ではなく、現行技術をいかに利用するかが重要」(デジタルヘルス Online、2011年8月17日)

<http://www.nikkeibp.co.jp/article/dho/20110817/280988/>

- ⑦ 医療改革で社会を元気に」(日経コンピューター、2011年10月第793号)

なお、本会が設立された翌日からホームページを立ち上げており、組織と運営、規約類、会員一覧等についての情報を会員に提供している。URLは以下の通りである。

<http://gemap.jp/>

ワーキンググループ活動を含め、本会の活動が本格化し始めており、その活動状況も含めてほぼリアルタイムに近い形で情報を提供していく。また、来年3月12日に東京商工会議所(東京都千代田区)で開催する市民フォーラム「平時から災害時に耐え得る医療を目指して」の参加申込みをこのHPで行えるようにしている。

### 3. 会員

前回より、正会員が1社、賛助会員が3社増加し、現在の会員数は、幹事会社：6社、正会員：7社、賛助会員：4社、特別会員：6名である。

#### 4. その他

岐阜県内の二次医療圏を超えた地域連携ネットワークの構築を推進して、将来の情報連携の範囲拡大と県下のシームレスな医療連携ネットワークの一層の効率化を図ることを目的として、2011年8月17日に岐阜県内の行政・消防・医師会・病院から構成される救急医療情報連携地域協議会が設立された。その事務局は、GEMITSの展開という点で、本会と密接な関係を有する特定非営利法人岐阜救急災害医療研究開発機構が務めている。地域医療連携運営ワーキングの活動とも大いに関係するため、同協議会の今後の動向把握に努める。

(以上)

科目・摘要	予算額 (A)	実績 (11/30現在)	見込み額 (B)	(C)=(A)-(B)	記事
<b>I 事業活動収支の部</b>					
<b>1 事業活動収入</b>					
(1) 会費収入	4,600,000	3,980,000	4,480,000	120,000	
① 幹事会員 @500,000×5社	2,500,000	2,500,000	3,000,000		
② 正会員 @200,000×10社	2,000,000	1,400,000	1,400,000		
③ 賛助会員 @20,000×5社	100,000	80,000	80,000		
(2) 事業収入	100,000	0	0	100,000	
① セミナー等事業収入	100,000		0		
(3) 寄附金収入	100,000	0	0	100,000	
① 寄附金収入	100,000		0		
(4) 雑収入	500	32	500	0	
① 受取利息	500	32	500		
<b>事業活動収入計</b>	<b>4,800,500</b>	<b>3,980,032</b>	<b>4,480,500</b>	<b>320,000</b>	
<b>2 事業活動支出</b>					
(1) 事業費支出	2,100,000	1,254,520	2,354,520	-254,520	
① 普及活動事業費	2,000,000	1,254,520	2,254,520		
② ワーキンググループ活動費	100,000		100,000		
(2) 管理費支出	2,665,000	1,009,016	2,007,287	657,713	
① 会議費	300,000	167,790	200,000		
② 総会運営費	500,000	330,600	330,600		
③ 旅費交通費	100,000	23,900	100,000		
④ 通信運搬費	30,000	3,600	12,780		
⑤ 消耗品費	120,000	69,285	98,907		
⑥ 印刷製本費	80,000		80,000		
⑦ 諸謝金	300,000	111,111	300,000		
⑧ 租税公課	5,000		5,000		
⑨ 業務委託費	600,000	300,000	600,000		
⑩ ホームページ開発・維持費	600,000		250,000		
⑪ 雑費	30,000	2,730	30,000		
<b>事業活動支出計</b>	<b>4,765,000</b>	<b>2,263,536</b>	<b>4,361,807</b>	<b>403,193</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>35,500</b>	<b>1,716,496</b>	<b>118,693</b>	<b>-83,193</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>					
<b>1 投資活動収入</b>					
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>				
<b>2 投資活動支出</b>					
(1) 固定資産取得支出	0				
<b>投資活動支出計</b>	<b>0</b>				
<b>投資活動収支差額</b>	<b>0</b>				
<b>III 財務活動収支の部</b>					
<b>1 財務活動収入</b>					
(1) 借入金収入	0				
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>				
<b>2 財務活動支出</b>					
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>				
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>				
<b>IV 予備費支出</b>					
<b>当期収支差額</b>	<b>35,500</b>				
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>0</b>				
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>35,500</b>				

(注) 収支予算書に係る注記事項

1. 借入金限度額  
許容される借入金の最高限度額 : 0円
2. 債務負担額  
許容される債務負担の最高限度額 : 0円



## 地域医療連携運営ワーキンググループ委員名簿

2011.11.23

会 長 三田村 一治

副会長 小川 和大

番号	氏 名	所 属	役職	会員種別	備考
1	黒澤 成行	日本光電工業株式会社 生体情報技術センター 支援技術部 救急伝送PJ	リーダー	幹事会員	
2	三田村 一治	(株)NTTデータ ライフサポート事業本部 医療事業部 第一医療システム統括部 医療情報ネットワーク担当	課長	幹事会員	
3	百名 朝寛	(株)NTTデータ ライフサポート事業本部 医療事業部 第一医療システム統括部 医療情報ネットワーク担当	主任	幹事会員	
4	小川 和大	沖電気工業株式会社 官公営業本部 情報通信技術戦略PJ	担当部長	幹事会員	
5	上甲 桂子	沖電気工業株式会社 官公営業本部 情報通信技術戦略PJ	課長	幹事会員	
6	白木 元朗	株式会社トーカイ 病院関連事業本部	執行役員	正会員	
7	谷口 博	株式会社トーカイ 病院関連事業本部 第一営業部	ゼネラルマネジャー	正会員	
8	北原 祐二	株式会社パケモ	代表取締役	正会員	
9	田中 淳一	住友スリーエム(株)官公庁マーケットセンター	センター長	賛助会員	

## 1. まえがき

来年3月11日(日)に、東京商工会議所東商ホールにおいて一般市民を対象とした、市民フォーラム「平時から災害時に耐え得る医療を目指して」の開催を予定しております(詳細はパンフレットをご覧ください)。それに伴い、理事にお願いしたいことがありますので、ご協力をよろしく申し上げます。

## 2. 3月11日のスケジュール

フォーラムと理事会を同日に開催致します。そのスケジュールを以下に示します。

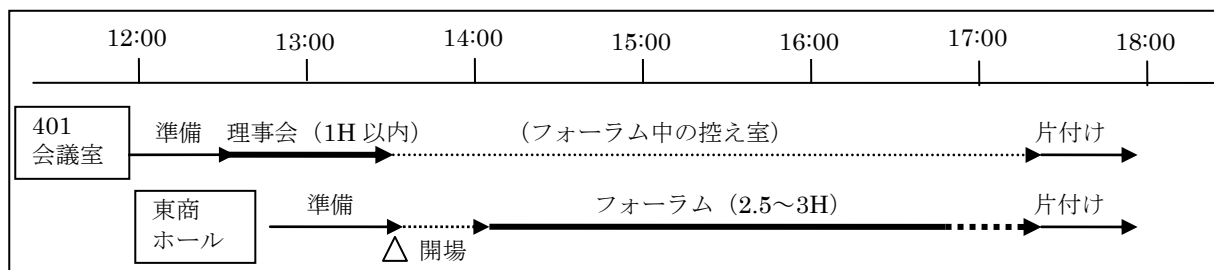


図1. 3月11日におけるフォーラムと理事会のスケジュール

理事会は12:30に開始して1時間以内で終了し、市民フォーラムは13:00頃から準備を行い、14:00に開演する。フォーラム開催中、理事会会場は控え室として利用する。

## 3. お願い事項

### (1) 市民フォーラムへの参加の呼びかけ

当日は日曜日のため集客は決して容易ではないと思われま。各社とも色々なルートで、今日お渡しするパンフレットを配布したり、開催案内のメールを転送したりして、できるだけ多くの方にお声をおかけ下さい。

また、できれば各社とも30人以上の参加をお願いします。パンフレットの裏面は10人までの出席者名を記してFAXで申し込むことができますので、これをご利用下さい。もちろん、個別にGEMAPのHPから参加申し込を行うことも可能です。

### (2) 当日の受付作業等のお手伝い

事前の準備は事務局で行いますが、当日次に示す作業が見込まれて事務局だけでは対応しきれないため、誠に申し訳ありませんが、お手伝いをして下さる方を幹事会社各社より2人派遣して戴くよう、お願い致します。作業内容は当日説明致します。

表 1. 当日の作業

項	作業内容	人数	記 事
1	会場準備運営総括	1 人	事務局
2	受付	4 人	
3	舞台準備・設定	3 人	演台・机・椅子の移動等
4	照明・オーディオ (BGM)	2 人	客席の後ろのブースから操作
5	PC 設定・操作	1 人	ファイルは前日までにインストール
6	会場案内・湯茶提供	2 人	湯茶提供は来賓用
合 計		13 人	

当日の予定：

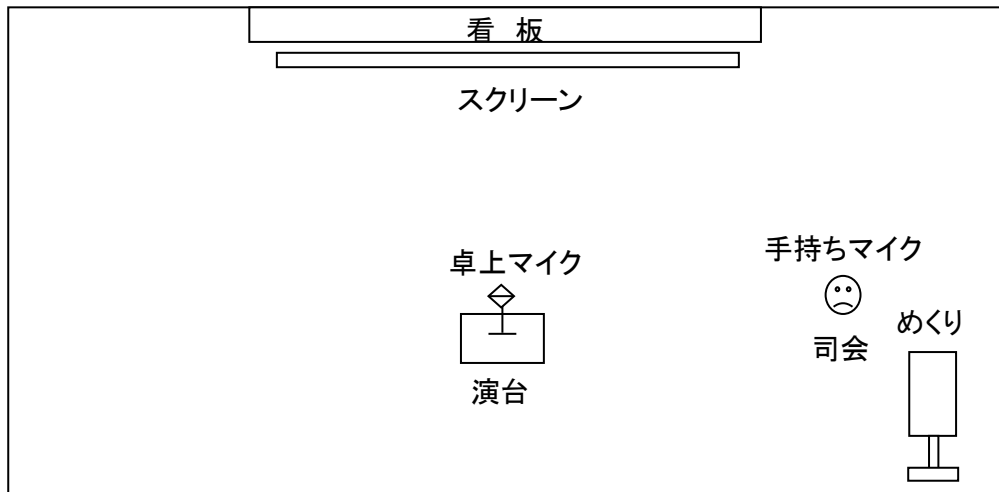
12:30 東京商工会議所 3 階東商ホール集合  
 12:30～12:45 作業員ブリーフィング  
 12:45～13:30 会場準備  
 13:30～14:00 受付開始  
 14:00～16:30 市民フォーラム  
 終了後 片付け

(以上)

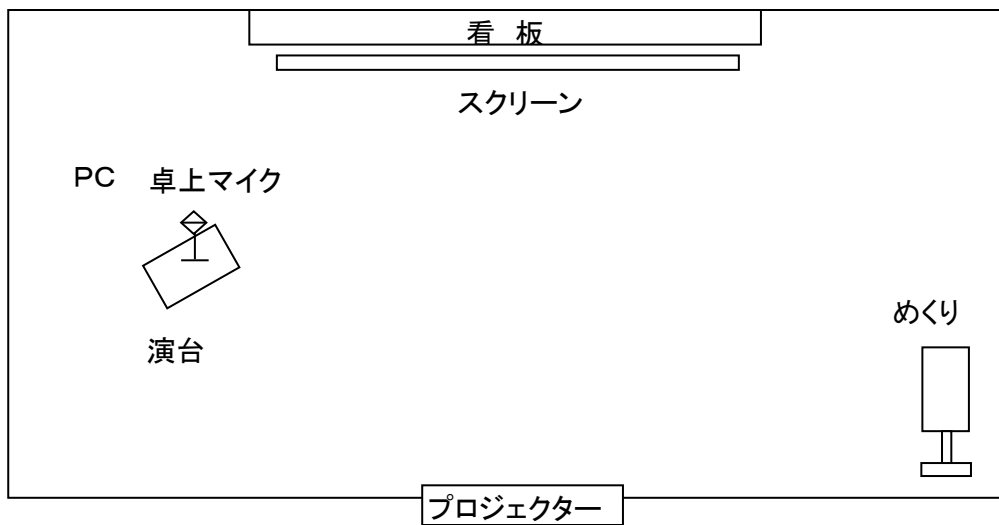
当日舞台設定(案)

2011.12.14

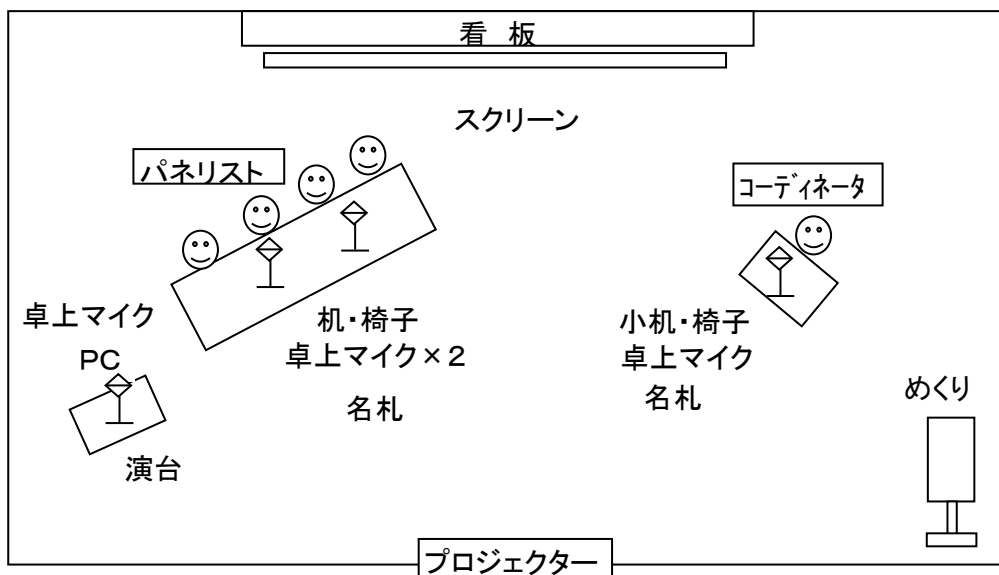
1 スタート(来賓挨拶等)



2 基調講演



3 パネルディスカッション



# 市民フォーラム 「平時から災害時に耐え得る医療を目指して」



有賀 徹氏



田中 博氏



富永 悌二氏



野口 英一氏



小倉 真治氏

- 日時 2012年3月11日(日) 14:00~16:30 (13:30開場)
- 会場 東京商工会議所 東商ホール(定員:596名)  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 JR有楽町駅より徒歩5分
- 入場無料

## ○プログラム

### 14:00~14:15 来賓挨拶

- 佐藤 文俊 氏 (総務省政策統括官)
- 有倉 陽司 氏 (内閣官房情報通信技術担当室 内閣参事官)
- 吉田 恭子 氏 (総務省情報流通行政局情報流通振興課情報流通高度化推進室 室長)
- 厚生労働省医政局指導課 室長(予定)
- 経済産業省製造産業局自動車課 室長(予定)

### 14:15~14:45 基調講演

- 小倉 真治 氏 (岐阜大学大学院医学系研究科教授、GEMAP会長)

### 14:45~16:30 パネルディスカッション

「災害時を想定した医療のあり方」

コーディネータ: 小倉 真治 氏

パネリスト(五十音順)

- 有賀 徹 氏 (昭和大学医学部教授)
- 田中 博 氏 (東京医科歯科大学大学院疾患生命科学部教授)
- 富永 悌二 氏 (東北大学大学院医学系研究科教授)
- 野口 英一 氏 (公益財団法人東京防災救急協会専務理事)

参加申込には以下に示す方法があります。どれか都合のよい方法をお選び下さい。

- ①PCまたは携帯電話より次のURLにアクセスする。  
<http://gemap.jp/>
- ②裏面の申込用紙に必要事項を記入してFAXを送付する。

申込締切日: 2012年2月29日(水)

- 主催 GEMITSアライアンスパートナーズ(GEMAP)

<http://gemap.jp/>

- 協賛 デジタルヘルスOnline(日経BP社)

- 問合せ先: 〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1-1  
岐阜大学大学院医学研究科  
救急・災害分野内  
GEMAP事務局  
担当: 丸山・安藤・早矢仕  
Tel. 058-230-6447  
E-mail: [gemap@gemsis.jp](mailto:gemap@gemsis.jp)



# FAX申込用紙

本用紙に必要事項をご記入の上、ご送信下さい。

FAX: 058-230-6458

申込締切日: 2012年2月29日(水)

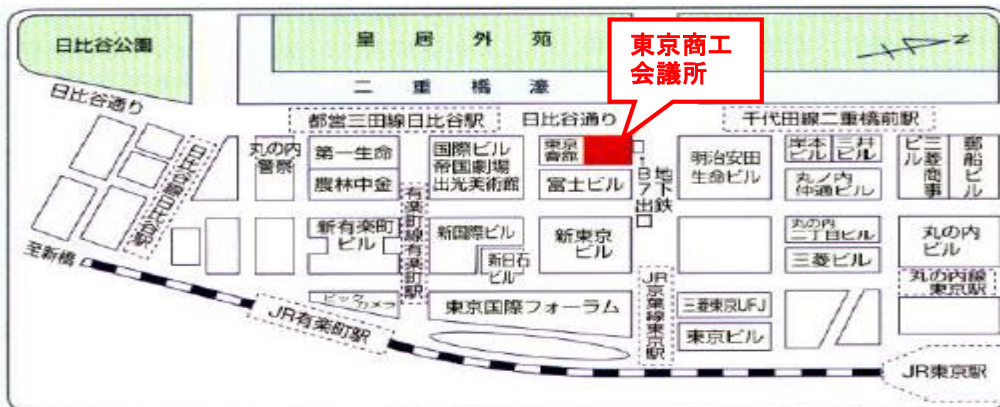
○本用紙1枚につき10名様まで同時にお申込み戴けます。

○当日は本用紙をご持参下さい。

【個人情報の取扱い】

記入戴いた個人情報は、本フォーラムの運営の目的にのみ利用致します。記入した情報を適切に管理し、お申込者様の了解なく他の目的に利用したり、他者に提供したりすることはありません。

	ふりがな お名前	自宅住所 または 住所・所属機関	連絡先 (電話番号・メールアドレス)
記入例	にっぽん たろう 日本 太郎	〒123-4567 東京都千代田区丸の内8-9-10 〇〇〇〇(株) 営業第一部	03-ABCD-EFGH taro_nippon@〇〇〇〇.co.jp
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			



都営三田線日比谷駅より徒歩2分  
 千代田線二重橋前駅より徒歩2分  
 日比谷線日比谷駅より徒歩8分  
 有楽町線有楽町駅より徒歩3分  
 [以上の駅からはB7出口が便利です]  
 丸の内線東京駅より徒歩10分  
 JR有楽町線有楽町駅より徒歩5分  
 JR東京駅丸の内南口より徒歩10分  
 JR有楽町線東京駅より徒歩5分

東京商工会議所  
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2  
 Tel. 03-3283-7500